

こんにちは  
市会議員

# 井坂博文



発行／日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町78／電話432-3261／F A X 441-4968

## 越谷市の焼却施設・展望台を視察

5月7日の夕方から、新幹線に飛び乗り越谷市のゴミ焼却施設の視察に出発。隣の草加市にあるホテルに前泊し、朝から5市1町で構成する一部事務組合が運営する施設を訪問。視察のテーマは併設されている展望台の建設経過と評価について。



京都市では、南部クリンセンター第二工場に、学習施設を兼ねた展望台を4億円かけて建設する計画があり、必要なか？ムダ使いではないか？という声が出ており、京都市がモデルにしている越谷市の展望台を視察することにしたもの。

担当者の説明を受け、意見交換をおこない、施設の見学をさせていただいた。

越谷市は「迷惑施設からシンボル施設へ」「何もない地域でランドマークに」と建設し、見学者対策や周辺の田んぼアートを活用したといいますが、ヨーロッパの宮殿を思わせるような外観の施設が必要なのか、京都市では何をめざすのか、を考えさせられる視察でした。

## いっせいで地方選挙へスタート街宣

春のいっせいで地方選挙にむけて候補者がそろってお披露目を兼ねた街頭宣伝。

浜田府会議員、玉本市会議員、こくた衆議院議員といっしょに訴えました。

私は、7期目に挑戦する。市議23年を振り返り、同和行政の終結、高速道路や焼却灰



溶融施設の建設中止に追い込んだ市議団の実績を紹介し、京都市政を市民のために働く当たり前の自治体に変えていく決意を表明しました。ポスターも23日からはりだします。ご協力をお願いします。

## 不破さんの「歴史講談」

不破さん、実に若々しい。

今日から「理論活動教室」が始まりました。講師は不破哲三さん、ただし党本部でおこなった講義をDVDにしたもので



理論的にも運動的にも世界で唯一自主独立路線を歩む日本共産党が、旧ソ連共産党との公開理論闘争始めて今年で50年になり、その間には中国共産党との論争も加わったもの。

表題から察するとずいぶん堅苦しい、と感じられるがそうでもありません。

その歴史を当事者として闘った不破さんが自ら「歴史講談」と紹介して始まった講義は、当時の歴史的背景や裏話などを含めて語られ、実におもしろいです。

## 水道の漏水相談が解決

先日、知り合いの水道屋さんから連絡、「お客さんからの相談あり。経営するアパートの空部屋の水道メーターが、漏水していないのに動いている。調べてほしい」というもの。

早速、アパートに行き、メーターを見ると空き部屋にも関わらず、確かにパイロットランプが微妙に動いている。ということは、水が動いていることになりました。

すぐに北営業所に連絡すると、翌日にはメーターを交換してくれました。しばらく様子を見て、電話があり「パイロットランプ大丈夫です」と。大家さんもほっと一安心。水道屋さんにも喜んでいただきました。すぐ対応してくれた営業所

## 紫野学区で火事、一人焼死

に感謝、感謝。

9日の夜中に発生した紫野地域の火事。消防のがんばりで隣家への類焼は免れましたが、裏にまわると壁やベランダが炎と熱で結構焼けていました。

隣近所のお宅や知り合いへお見舞い、消防団詰所に激励にまわりました。火元の一人暮らしの方が亡くなり、ご冥福を祈ります。



## 議会人事選挙でたらい回し

19日の理事会で正副議長が突然の辞職表明があり、20日の本会議で投票選挙。理事会は次の候補者の推薦を各党派から出し合った。第1党の自民党から議長が推薦されるのはやむをえないが、憲政の常道でいけば、副議長には第2党の共産党になるべきところ、第4党の公明党からも推薦がだされ、本会議の投票では公明から出された候補が副議長に当選した。



この背景には、市議会で長年慣習とされてきた議会三役における共産党はずしとそれ以外の党による、人事たらい回しの実態がある。副議長、監査委員、関西広域連合議員の職を民主と公明が回し合い、それに自民、京都が同調して投票するのだ。ひどいと思いませんか？

共産党市議団は「民意を反映した議会人事をおこなうよう」申し入れた。